

「地域と共にある学校」 各校の実践 第4号

地域と連携した教育

令和元年11月21日

南会津教育事務所

地域への感謝の心を込めて「ボランティア活動」

南会津町立荒海小学校・荒海中学校

荒海小学校と荒海中学校は、総合的な学習の時間や生活科で学んだ地域のすばらしさに感謝しながら、「地域(地区)のために自分たちの力のできることを計画し、ボランティア活動を実施しています。これは、小中学校全校生と教職員と一緒に活動し、ボランティア精神の基礎を学ぶことができるようにするとともに、今後も地域の一員としての自覚をもって生活していこうとする態度を育てるという目的で行っています。

活動当日、小中学校全校生が荒海小学校の体育館に集まり、地域連携担当教職員より「地域の一員として、地域のためにできることを一生懸命頑張ろう」という事前指導を受け、地区ごとに役割分担を確認して各地区の集会所や駅に移動して清掃活動を行いました。

集会所には、地区の区長さんや一緒に活動してくれる保護者などが待っていてくれました。小中学生は、日ごろの感謝の気持ちを込めて一生懸命に清掃していました。最後に、ボランティア活動でお世話になった区長さんや子ども見守り隊の方に感謝状を渡し、感謝の気持ちを伝える場面もありました。ある地区の区長さんから、「子供達に地域のために集会所などを掃除してもらえることは、たいへんありがたいうれしい」という言葉をいただきました。



【事前指導】



【関本集会所】



【川島集会所】



【地域の方への感謝状】

地域貢献の視点

- 地域の方に感謝している子供達が自分たちのできることを考えて、集会所内の清掃や窓ふき、周辺のごみ拾いなどを行っています。地域のために頑張ろうという地域貢献の姿が見られました。
- 地域の方に支えられていると感じている子供達が、感謝状を作成し、感謝の気持ちを表現しています。

参考にすべき点

- 荒海小学校・荒海中学校では、今回のボランティア活動以外にも、「子供避難の家」巡回など地域との連携に加えて、小中学校が連携して活動しています。
- ボランティア活動を行うだけでなく、日頃からお世話になっている地域の方に、感謝の気持ちを表現しています。